

# 保育おおさか

平成19年3月1日 第379号

大阪府社会福祉協議会・保育部会  
(大阪府保育協議会)

☎ 06-6762-9001 Fax 06-6768-2426

新規

## 出産・育児応援事業

大阪府は平成19年度予算案を発表した。

・目的 子育てにエールを送り、府民が出産や子育てを躊躇することのない環境づくりに向けた機運を醸成するとともに、経済的負担感の軽減を図ることを目的とする。

・事業内容 第3子以降の出産に際し、出産・育児助成金を支給する市町村に対し助成する。  
(予算額 2億3,875万円)

【対象見込み数】 約1,000人/月

【助成額】 第3子以降の出産に対し5万円/人

【助成率】 10/10

【実施時期】 平成19年11月(予定)

事業名	事業費	事業内容の説明
【新】放課後児童クラブ時間延長促進支援事業【再生重点】	2,264万4千円 0円 0円	学童保育の時間延長の取組みを促進するため、学童保育を午後7時まで延長して実施する市町村に対し助成
【新】病児・病後児保育事業(自園型)	1億2,708万4千円 0円 0円	保育所に通う子どもが急に体調不良になった場合に、看護師等が緊急に対応できる体制を確保する市町村に対し助成
【新】認定こども園施策推進事業	97万4千円 0円 0円	認定こども園制度に関して府民に広く周知を図るためリーフレットを作成
【一部新】地域子育て支援拠点事業	5億4,326万5千円 3億 695万2千円 3億 276万3千円	公共施設等の空きスペースを活用した常設のつどいの場や保育所等の専用スペースにおいて、親子交流の促進や子育てに関する相談等を実施する市町村に対し助成
【一部新】放課後児童健全育成事業(学童保育)	8億9,719万4千円 9億2,173万5千円 8億3,068万5千円	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校に就学している概ね10歳未満の児童に対し、適切な遊びや生活の場を提供する放課後児童健全育成事業(学童保育)を実施する市町村に対し助成
食育推進プロジェクト【AP】	2,326万7千円 2,210万5千円 2,210万5千円	食育推進プログラムの普及・充実を行うとともに、学校・保育所・幼稚園と家庭、地域・外食産業、産地等が連携して食育の取組みを進め、外食産業や流通産業等と協働した食環境づくり及び食育基本法並びに大阪府食育推進計画に基づいた食育の推進
救命都市おおさか戦略事業【AP】	5,393万3千円 5,993万 円 5,993万 円	院外心臓呼吸停止患者の救命率・社会復帰率を上げるため、AEDの普及・啓発や蘇生法講習会を開催するとともに、二次医療機関高度心肺蘇生法を普及させる他、民間社会福祉施設へのAED設置に対し助成

男の料理教室、父親の育児サークルが、話題になってもさほど珍しくなくなつたとはいえ、周囲の男性諸君は、そう器用に動けない。

まだまだ料理ができない事を当然の如くに考えている男性が、今なお多勢いるにも拘らず恋人や結婚相手に「料理ができる」事を望む女性が、意外に多いらしい。

夕方、家族より遅く帰宅し御機嫌を伺いながらバタバタ料理するのが常になつて久しいが、結婚条件に仕上がらなかつたばかりに、まっ暗な寒い家に誰より先に帰るとむしろホッとしてしまう。

理想と現実の間で天秤棒が揺れている。

これまた国が示す施策と保育事業の現実にも似ていようか……。



# 18年度 府外園長研修会

人とのつながり

命の尊さ

団

結

## 神戸の震災を身近に学ぶ

春一番が前日に吹き荒れ、一気に春めいた中、18年度府外園長研修会が、2月15・16日の日程で神戸市で開催されて、近年にない参加者120人を数えた。



花鳥園でのお弁当タイム

今回の研修会は、時代背景を考え「団結力」をテーマに、昨年までの反省を踏まえ、早い時期から常任委員会で数々のご意見を頂きながら北大阪ブロックが企画を進めた。1日目の午前中は、神戸花鳥園に行き、各々が、「自然」に触れることで、日頃の癒しをし、新たな夢を抱き、明日への保育に役立てて頂けた事と思う。昼食後、メリケンパークへ移動し、神戸海洋博物館ホールでの研修会となった。

まず、保育部会永野治男会長から、最近の情勢や社会福祉法人のあり方としての社会貢献制度への参画などを含めたご挨拶があり、大阪府健康福祉部児童家庭室の水本行彦室長から「保育所を取り巻く今日的課題」というテーマでお話をいただいた。



水本室長

今年度制定された「認定こども園」について、大阪府としてのお話をされた。また、来年度の新たな補助事業として、①病児・病後児保育事業

エントランスロビー



(自園型) が創設された②「子ども・子育て応援プラン」の平成21年度が目標値を前倒しして実施される、地域における子育て支援事業である。つ

どいの広場事業及び地域子育て支援センター事業が、児童館の活用も図り、新たに「ひろば型」「センター型」「児童館型」として再編される事など。各園が、地域の実情に応じた子育て支援の拠点として、また保護者が安心できる保育園としての役割が重要になるとお話を頂いた。

終了後、「ルミナス神戸2」に乗船し、荒波を乗り越えながら、なかなか霧閉気で懇親を深め、締め括りに、この3月に保育園をご勇退される倉治保育園北田園長先生から「いつも元気・笑顔・勇気を心がけ工夫しながら地に足を付けて猪突躍進」と「大阪の保育」へ激を飛ばされた。

2日目は、阪神・淡路大震災記念「人と防災未来センター」を見学し、震災の恐ろしさ、復興に向けての人々の暮らし、ボランティアや市民の協力など、改めて命の尊さ、人のつながりの大切さを再認識させて頂いた。心熱くする研修会となった。(明善保育園 N・K)



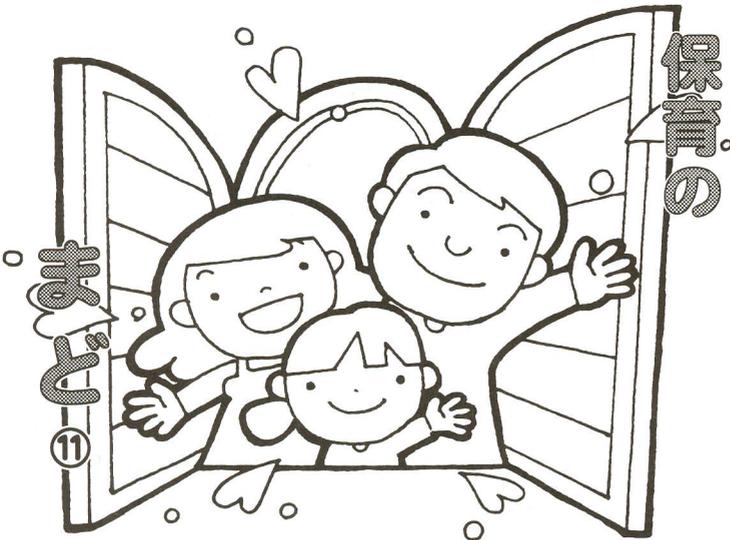
北田睦夫園長

泉佐野すえひろ保育園では、平成6年1月から地域子育て支援センター事業をスタートし、育児相談・親子教室・子育てサークルの支援などに取り組んで参りました。

当初は在宅の子育て家庭が中心でしたが、保健所や保健センターとの連携により軽度の発達障害児や、家庭児童相談室との連携により虐待につながりそうな家庭の児童なども親子教室で受け入れ

見守っております。夕涼み会や運動会・ダンチリ祭りには、地域の方々にも参加を戴いたり、老人ホームやグループホーム等の慰問も行い、地域や施設の方々との交流も積極的に図って参りました。

2年前からは民生委員児童委員が主体で行っております小地域ネットワーク活動の中のネット対象者（65歳以上で一人暮らし、市内に親族のいない方）との交流会にも参加



「泉州ブロック」泉佐野すえひろ保育園

たすらご意見をお聞きし、園として対応できる事の説明をし、ご理解を頂くよう努力しています。

保育園は、子育て家庭や高齢者との関わりを持つことは容易にできるのですが、それ以外の一般家庭とはなかなか関わりを持つことができません。府保育部が進めようと

### 保育園が地域の愛のサークル(和)に



し好評を戴いております(写真)。このように地域との交流を行っていても、たまにはご近所からの苦情が来たりします。送迎時の保護者の運転マナーや、行事前の園児の練習の音がうるさい等、なかには非常識な苦情も舞い込んだりします。それでもご近所との感情的な対立は園にとって百害あって一利なしですので、ひ



している「社会員献事業」が、地域との関わりをより深めることができる事業になると考えています。

これからも保育園が利用者のためのものだけでなく、地域の宝となれるよう、いろいろな事に取り組んで行きたいと考えています。

**お知らせとお願ひ**

施設通信で送付させて頂きました「保育園ってどんなところ来て見て保育園」のパンフレットの各園のお申し込み出来る枚数が決まりました。園の定員数+10枚までとなります。

お申し込みは、大阪府社会福祉協議会(施設福祉部)までお電話下さい。なお、数に限りがあります御希望に添えない時は御了承下さい。(事務局)

**保育園に行ったことがありますか?**

保育園ってどんなところ知っていますか? 保育園には多岐にわたる活動があり、子どもが楽しく学ぶことができます。ぜひ一度、親子で保育園を訪ねてみてください。

**保育園は地域の子育て支援をしています!**

保育園では、大阪府行政や福祉社会と協力し、子育て家庭に寄り添った支援を行っています。地域の子どもを育てるために、さまざまな取り組みを行っています。

**来て見て保育園**

親子で一緒に来て見て、保育園の雰囲気を感じてください。

大阪府保育協議会  
大阪府認定

**訂正とお詫び**

2月号の2面「新年互例会」は「新年互礼会」。3面「保育のまど」の見出しで「河内ブロック・千早赤坂村」とあるのは「南大阪ブロック」。

「老朽改築を終えて」の文中「平成18年・19年度事業」とあるのは「17年・18年度事業」の誤りです。お詫びして訂正いたします。

# プロックだよ

## 北 大 阪 地域で支える 親子支援

1月20日に北大阪プロック会・第2回子育て支援研修会がヴェルジェ香里園で行なわれました。子育て支援についての関心が高く、88人の参加者を見た。

相愛大学人間発達学部子ども発信学科の岩堂美智子教授が、「共に育つ親子―保育園がめざす子育て支援―」をテーマに現在の社会的背景、核家族化により親になるため

の学習をしていない場合が多く、子どもをペットのように扱う親やネグレクト(育児放棄)の親が増え、親が豊かな子育てができない状況になってきている。地域での子育て支援の重要性を述べられた。

次に子育て支援の実践報告として寝屋川めぐみ保育園の地域子育て支援センター担当、村川早苗主任保育士が0歳児における子育て支援の実際を職員間の意識改革から具体例までわかりやすく説明があった。最後にグルー



岩堂教授

プごとに擬似職員会議を行い、どのような子育て支援が行なえるか話し合い、子育て支援(0歳児)事業計画書を作成、発表しました。今回参加してこれほど有意義で内容の濃い研修会は初めてと思う。

### 保育園をたずねて

348

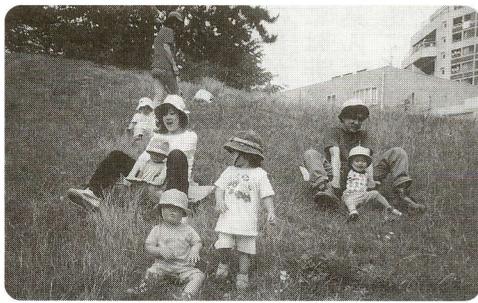
吹田市

千里聖愛保育センター

千里聖愛保育センターは、阪急南千里駅千里ニュータウンからほど近い場所にあります。

定員は、90人の保育園です。訪ねたとき、公園の遊歩道を歩いていると、園舎が近づくにつれて、子どもたちの明るく楽しそうな声が、だんだんと大きく聞こえてきました。キリスト教の精神に基づいて、子どもの命を大切に受けとめ、恵まれた

自然環境を生かして、子どもの目の高さでの保育を実践されています。保育園の周りの環境は、すばらしく、お散歩コースでは、12のコースがあり、どれも安心して遊べる公園です。園舎南側の公園では、山の斜面を利用して、山すべりをしたり、転がったり、駆け上がったりと全身を使って遊んでいます。



たのしいといってお口が

## 堺市 保育園に対する 重い注意義務

### 事故発生の予見と回避 ⇔ 法的責任



福田弁護士

堺市と堺市民間保育園連盟の共催で弁護士の福田勇氏を講師に迎えて「保育園における事故責任と対応・個人情報取り扱いについて」の研修会が行われました。法的責任やトラブルが

第32回保育海外研修は総勢50人の参加者となったが、男性参加者は団長の私以外に1人だけ、何事があった時にはどうしようかと心配していたところ、門谷一希さん(明の守保育園)と今西康博さん(くすのき保育園)が急遽参加してくれることになり一安心。



現地では移動の列が長くなるので、門谷さんに参加者の様子を見ながら、一番後から来るようお願いしたところ、空港では入国審査で全員が列に並んだことを見届けたり、自分の荷物が出てきても、全員が荷物を手にするまで待つて最後に来るなど決め細やかな気配りで、団長として感謝々々。

発生したときの解決方法の説明の後、実際に学校や公園で起こった事故例の解説がありました。保育園は対象者が乳幼児のため管理者には極めて重い注意義務があること。事故発生の予見と事故を回避する手だてを講じなければならぬ重大な責任があるということを確認しました。

発行所 大阪府中央区中寺1丁目1-54  
大阪府社会福祉協議会  
保育部協議会  
大阪府保育協議会  
TEL (06) 6762-9001  
発行人 男 勝  
編集 永 水